

骨密度測定（骨粗しょう症検査）

骨密度は骨の強度をあらわし、年をとると徐々に減少していきます。骨密度が減少し70%以下まで低下すると「骨粗しょう症」と診断されます。骨粗しょう症になると骨が折れやすくなってしまいます。

当院の骨密度測定はエックス線を使って測定します。腰の骨(腰椎)や太もものつけ根(大腿骨近位部)の骨密度を計測します。

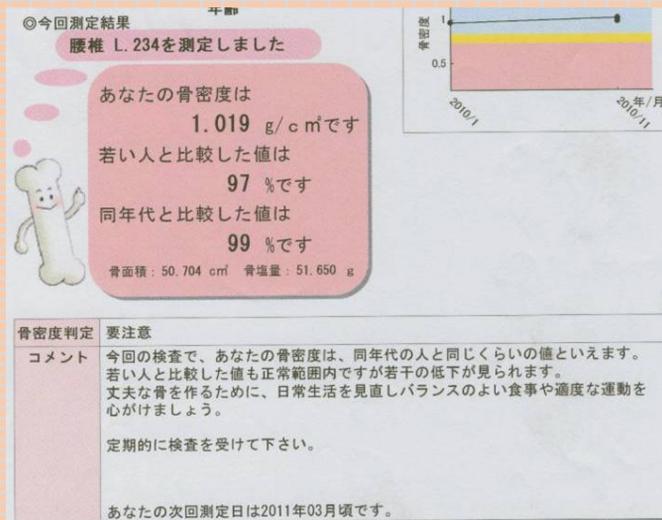
(所要時間は10分程度)

○検査結果

検査後に結果をレポートに出力してお渡します。レポートには同年代や若い人との骨密度を比較した値と、今までの骨密度測定の結果がグラフで記載されています。



骨密度測定装置



結果のレポート

○骨密度健診

当院は人間ドックのオプションで骨密度測定を受けることができます。

骨密度が気になる方は検査を受けてみてはいかがでしょうか。詳しくは健診センターまでお問い合わせください。